

## 第5学年図画工作科 年間学習計画

### 教科目標

表現および鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、作り出す喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養います。

### 学年目標

- ・創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、作り出す喜びを味わうようにします。
- ・材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構成するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにします。
- ・親しみのある作品などから、良さや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にするようにします。



### 年間学習計画

学期	単元名	学習内容
前期	○形や色を楽しもう ○心のもよう  ○糸のこすいすい ○立ち上がれマイライン ○想像のつばさを広げて	○自分の気持ちを形や色で表すことを楽しみ、効果的に表すよう試みます。 ○身の回りを改めてみつめ、感じたことが伝わるように工夫して絵に表します。 ○電動糸のこぎりを使って、楽しく遊んだり飾ったりするものを作ります。 ○アルミ針金の曲げ方や立たせ方を工夫して、美しいタワーを作ります。 ○自分の感じた雰囲気が伝わるように、心をひかれた物語の場面を絵に表します。
後期	○アレッ？コレ、ナニ？ ○墨絵にチャレンジ ○不思議な絵  ○刷り重ねて表そう  ○アートレポーターになつて  ○まとめ	○場所との関係を考えながら、意外性のあるものをつくります。 ○墨の濃淡で、動物や虫、植物などの自然を表現します。 ○不思議に見える表現があることに気がつき、そのおもしろさを味わいます。  ○ほったり刷ったりしながら、線や色の調子や重なりを確かめて、木版に表します。 ○作品をよく見て、表された内容を読み取り、自分の考えを文章にまとめます。  ○1年間の作品の整理をする。

### 評価について

- 自分の思いを持って表現したり、鑑賞したりしながら、作り出す喜びを味わおうとする。(造形への関心・意欲・態度)
  - 感じたことや見たこと、材料や場所などの特徴を基に表したいことを思いついたり、形や色、用途や構成などを考えたりしている。(発想や構成の能力)
  - 感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら、表したいことにあわせて材料や用具を使い、様々な表し方を工夫している。(創造的な技能)
  - 親しみのある作品などの形や色から、表現の意図や特徴をとらえたり、良さや美しさを感じ取ったりしている。(鑑賞の能力)
- ※ 授業中の行動観察・発表やプリント・作品によって評価し指導に生かします。